

最近のフランス森林經理の動向

鹿児島大学農学部 今永 正明・木下 裕正

1. はじめに

フランスの森林の取り扱いについては我国で知られることが割合少ない。この理由はドイツ林学が我国の手本であったという理由にもよるが、我国では林学部門でフランス語の学習者が少なく、フランス林学の紹介者が少なかったという事情もあろう。ところで今永²⁾は吉良の世界気候区分図より、照葉樹林帯の林業をすすめるにあたってはむしろフランス林業を学ぶ必要があることを指摘した。その理由は生態気候区分図からみて南フランスは硬葉樹林帯に属し、照葉樹林帯と比較的近い関係にあることもあるが、他の理由としてフランス林業が「自然を模倣し、自然の作業を促進する」言い替えれば「自然を加速させる」といった自然力重視の林業を行っている点にある。スギを主とした従来の一斉造林主体の林業にあつては、こうした地域性を重視する林業の重要性は必ずしも十分に理解されていなかったが、今後各地域の特色を生かした自然力重視の林業を行っていく必要が高まるものと思われるため、フランス林業の動向を知ることは極めて重要であると考えるのである。

2. フランス林業

フランスの森林は13.1百万haで国土面積の約1/4を占めている。主な樹種はナラで全森林面積の1/3を占め、1/3が他の広葉樹、残り1/3が針葉樹となっている。このようにフランスは広葉樹が全樹種の2/3を占めるまさに広葉樹の国である。所有別にみると私有林が約7割を占める。なお国有林1.7百万ha、公有林等2.6百万ha、計4.3百万haすなわち全森林面積の約1/3を森林公社(ONF)が経営管理している³⁾。

ところで1986年の「国有林管理要項」⁴⁾によると、フランスの森林の取り扱いの方向として、

- (1) 森林の生産的機能を特に重視していること、
- (2) 高品質材の生産を重視すること、
- (3) 国有林の一般への開放(レクリエーション利用)をすすめていること、

- (4) 施業上のゾーニングとして、保護・生産ゾーンを設定し、両機能の調和をはかっていること、等が挙げられている。

さらに1989年には森林公社(ONF)施業マニュアルが20年ぶりに大改正された。そこで主としてこれによって、フランスの森林經理の最近の動向をうかがうことにする。

3. フランス森林經理の動向

まず今回発行されたマニュアル⁵⁾の目次をみてみよう。前書き

1. 分析

- 1.1 自然環境・生態要因分析
- 1.2 経済及び人間関係分析
- 1.3 林分の解析

2. 基礎的総合

- 2.1 作業方の選択
- 2.2 作業級
- 2.3 樹種を選択
- 2.4 最適伐期の選択
- 2.5 經理方法の選択, 基本的方法の説明

3. 經理期間の基礎的決定

- 3.1 更新の決定
- 3.2 高林作業の分類
- 3.3 許容材積評価

付録

用語集

となる。これに対して1969年のもの⁶⁾は次の通りである。

前書き

1. 奨励される森林施業法

- 1.1 一斉高林
- 1.2 択伐林ならびに前更作業
- 1.3 低林ならびに中林作業
- 1.4 転換作業

2. 用語集

付録

今回のものが前回のものと著しく異なる点は、全151頁中71頁を「分析」にさいている点である。これに対して前回のものは全202頁中100頁以上を森林施業の具体的記述にさいている。今回の「分析」の内容は、森林に関しての分析が単に自然環境・生態要因分析にとどまらず経済及び人間関係分析にまで及んでいることである。このようにこの20年間、特に最近の人と森林との関係の密接化によって、国有林や公有林にあっては木材生産の技術のみを重視することではすまなくなった事情がこの目次のみからでもうかがい知ることが出来るのである。さらにこの事情は図-1からも明らかである。これ今回のマニュアルの付録の1についている図であるが、この図から現在のフランスの公共有林の

経営原理を知ることができるのである。図にみるとおり、分析は自然環境の分析と平行して、経済・人間関係の分析が行われておりこの2つが同じ比重で森林の取り扱いを規制していることがわかった。

引用文献

- (1) 今永正明・富村周平：鹿大演報，15，1～13，1987
- (2) 今永正明：林統研誌，14，39～43，1989
- (3) Office national des forêts：Manual d'aménagement，2ème édition，202pp.，1969
- (4) Office national des forêts：Manual d'aménagement，3ème édition，151pp.，1989
- (5) 森林政策研究会編：欧米諸国の森林・林業，pp. 51～105，日本林業調査会，東京，1988

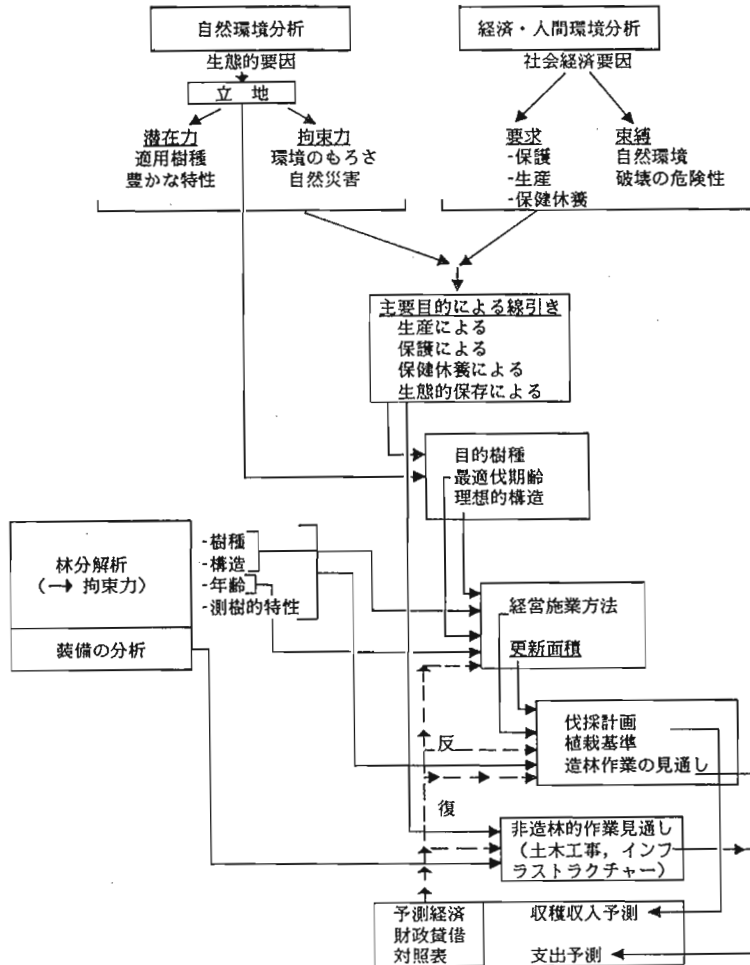


図-1 公共有林の経営原理図 (フランス森林公社)⁹